



広報

ものづくり

「新たな支援を始めます」

平成18年度から、およそ3年半にわたり鈴鹿市の中小ものづくり企業をご支援してまいりました。

その活動を通して、中小ものづくり業界が抱かえている課題に「長期戦略・経営戦略」が立てづらい環境であることがわかって参りました。

企業の長期展望を描くことは、経営の安定感を生み、従業員の安心感に繋がり、将来戦略的な経営を営むことが、企業活力の源となります。

そこで、当室では、新たに企業の長期戦略の構築・推進などをテーマとする支援を始めます。

是非、この制度をご活用ください。



◇ 活動事例紹介

テーマ：M-EMS（みえ・環境マネジメントシステム・スタンダード）の取得支援

背景：環境マネジメントには、以前から関心があったが、ISOの取得は経費的にも負担が大きく苦慮していた。

目的：仕事に誠意を持って取り組む一つとして、環境マネジメントを取得し、環境を柱とした経営を確立したい。

目標：M-EMSステップ1の取得

内容：自社内の環境負荷の把握と法的要求事項の確認及び環境宣言、また環境計画目標設定のアドバイス。

成果：①環境に関する法的及びその他の要求事項などの遵守確認とその評価する体制ができた。

（M-EMSステップ1 10/1 認証取得）

②省エネルギー化の推進ができた。（電力消費量、金額などを一覧表にして見える化）

③環境をキーワードに、省エネルギー、廃棄物の処分方法など取組体制が変わり社内一丸となって、環境に寄与できる体制が確立できた。

社長のコメント 初めての試みで何も分からず苦労しましたが、山下SAIに色々なお話をお聞きできて勉強になりました。今回の取り組みをきっかけに、従業員の環境意識の向上と業務に関係する法令等の再確認ができ経営体質の健全化にも役立ちました。

年度 平成20・21年度
企業 伊藤精機 株式会社
支援 山下 アドバイザー



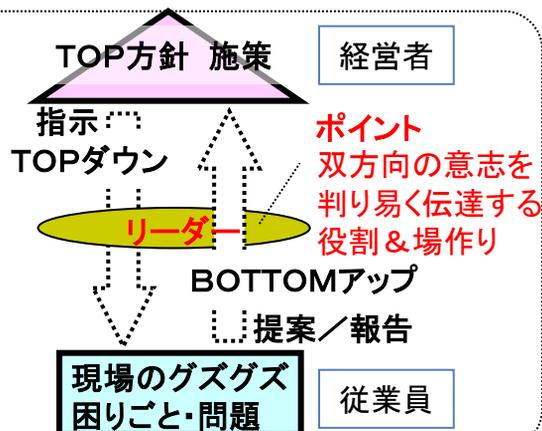
◇ 用語解説

トップダウン・ボトムアップ

皆さんご存知のとおりトップダウンとは・・・経営者から従業員（現場）に対する指示であり、ボトムアップとは・・・従業員（現場）から経営者に向けての提案や報告となります。

しかし、本当に大切なことは中間に位置するリーダーが、双方の意思をそれぞれに的確に伝えることです。

リーダーが、互いの目線に立った言語で表現ができるようになれば、2WAYコミュニケーションで風通しの良い風土が企業を活性化させます。



◇ おしらせ

ワーク・ライフ・バランスについての講演会

子育てや介護、自己啓発、地域活動などの「私生活」と「仕事」をバランスよく共存すること。これが「ワーク・ライフ・バランス」です。経営者の皆さんも一緒に考えてみませんか。

日時 平成21年10月7日（水） 14:00～16:00

場所 鈴鹿市男女共同参画センター「ジェフリーすずか」

内容 講演・事例発表（県内企業の取り組み）等

お申込み・お問い合わせは

財団法人21世紀職業財団三重事務所 Tel 059-228-2300

【発行】

鈴鹿市 産業振興部

産業政策課 ものづくり動く支援室

〒513-8701

鈴鹿市神戸一丁目18番18号（別館第三）

TEL 059-382-7011 FAX 059-384-0868

E-mail: sangyoseisaku@city.suzuka.lg.jp